



らぎのある町 つくりを

お年寄りに安らぎと生きがいのある町をつくろうということで、9月7日市社会福祉センターで、約200人が参加して社会福祉大会が開かれました。

これは、市社会福祉協議会（鈴江広幸会長）と市の主催によるもので、鈴江会長が「市民ぐるみの福祉の町づくりを」とあいさつ。

この後、福祉労働者10人が市長、鈴江会長から表彰を受けました。また、32人に感謝状が贈られました。



晴れの日

苦難を共にして50年。太平洋戦争さなかの昭和17年に挙式をあげ、激動の歴史を乗り越えてきた夫婦の金婚式が、9月1日、高知新聞などの主催で行なわれました。

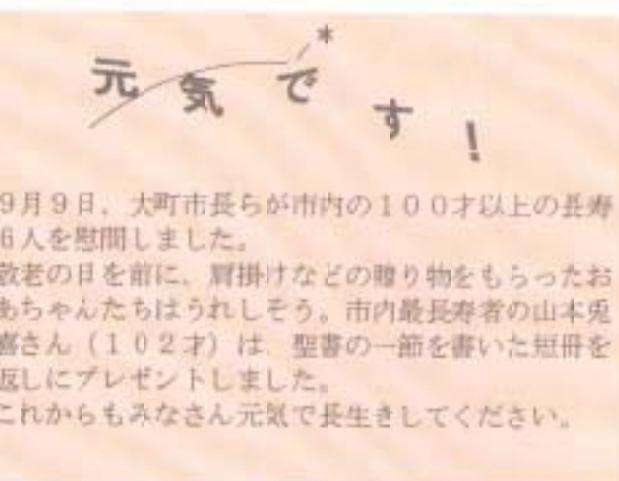
南国会場の社会福祉センターには、南国市や香美郡から93組が参加。南国市の金婚夫婦22組も祝福を受けました。



社長さん頑張って！

企業トップから環境の美化を、
ということで8月二十六日、市内の建設会社の社長さんたち十五人が参加して、空港地下道、滑走路北側道路を清掃しました。これは建設会社など十四社が参加して、今年六月に発足した「市環境建設協会」（島内幸一会長）によるもの。

「ゴミ、空き缶を拾うことを見かけにし、我々が忘れがちな心を拾おう」を目指し毎月清掃活動を続けています。



まほろば祭り

八月二十九日、まほろば祭りが行われました。会場となった北部スポーツ公園では、明るいうちからにぎわい約二万人が訪れました。舞台ではバンド演奏や、ゲームはちきん太鼓などの出し物が披露されました。なかでも夜空を行き交うレーザー光線をバックに中国の伝統（ワンコウ）さん奏でる胡弓（コキュウ）の幻想的な音色にお客さんは聞き入っていました。